

ZEH 目標公表資料

ZEH 事業計画書



	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
ZEH受託率	10%	15%	20%	30%	40%
NearlyZEH受託率	5%	10%	10%	10%	15%
ZEHシリーズ受託率の合計	15%	25%	30%	40%	55%
その他住宅受託率	85%	75%	70%	60%	45%
合計	100%	100%	100%	100%	100%

具体的なZEH普及策(ZEH低コスト化への取り組み等)

弊社がZEHビルダー登録事業者であることをホームページ・住宅情報誌などで告知し、エンドユーザーに対し、ZEHの普及を呼びかけます。

ZEH基準や弊社ZEH仕様などを公表し、一般住宅との違いやメリットを説明し、今後、国のI初年[※]施策の浸透を図ります。

弊社が考えるコストを抑えたZEHのモデルプランを提案することにより、住宅取得者がZEHを選び易く出来るような環境を整えます。

ZEHのコストダウンに向けた具体策

設計は、3次元CADを使用し、外皮計算、一次消費I初年[※]量計算を、社内で行うことにより、設計段階での時間短縮、人件費削減しコストダウンを図ります。

ZEHを構成する、高性能断熱材、高断熱サッシ・ガラス、高効率設備、高効率太陽光発電など、ZEHプランを標準化し、メーカー・建材商社に

集中発注することによりコストダウンを図ります。

また、弊社の属する工務店ネットワークの資材ルートを活用し、共同購入をすることによりコストダウンを図ります。

その他取り組みなど

外皮の断熱性能、創エネルギーだけでなく、夏季に日射遮蔽・通風利用や暖房期に積極的な日射熱取得を行い、自然エネルギーを生かすパッシブデザインを

取り入れ、住宅の更なる省エネルギー化を図ります。

高効率のヒートポンプ式熱源機と24時間換気システムを組み合わせ、床下冷暖房システムを使用することにより、床下の蓄熱性を利用した省エネで、

温度差の無い、健康的な住まいを実現します。